# USB 式バーコードリーダーを用いた

## 医療材料の症例登録マニュアル

<2021年6月14日版>

## 目次

- はじめに
   1.1. このマニュアルについて
- USB 式バーコードリーダーを用いた医療材料の症例登録
   USB 式バーコードリーダーと PC との接続
   症例データへのバーコードデータ登録
- 3. 補足
  - 3.1. 読取り可能なバーコードについて
  - 3.2. 用語解説

## 1 はじめに

1.1 このマニュアルについて

このマニュアルは、日本整形外科学会の症例登録システムである「JOANR」において、 USB 式バーコードリーダーを用いて読取った医療材料(以下、製品)を症例登録する手 順についてまとめたものです。 マニュアルについてご質問・ご意見・ご要望がございましたら、JOANR お問い合わせフォ ーム(https://www.joanr.org/inguiry/form)までご連絡ください。

## 2 USB 式バーコードリーダーを用いた医療材料の症例登録

2.1 USB 式バーコードリーダーと PC との接続

お手持ちの USB 式バーコードリーダーと PC を接続します。接続方法については、USB 式バーコードリーダーの取扱説明書にしたがってください(JOANR 側でインストールが必 要となるソフトウェア等はございません)。

#### 2.2 症例データへのバーコードデータ登録

JOANR 症例登録画面の調査票入力において、使用した製品の有無を選択した後、製品の入力項目内の[バーコード読み取り]をクリックすると製品情報が読込まれます。

JOANR での症例登録に関する詳しい説明は、「JOANR 操作マニュアル」をご確認ください。





使用したコンポーネント				
┃右側				
股臼側(アウター・カップ)	使用の有無*	○ なし ● あり ※アウター、カップの本体が対象。キャップ等の付属品は部品・補強部品 に分類する。		
	商品1 <sup>*</sup> カタログNoを指定	メーカー名から選択		
	カタログNo			
	メーカー名	2) 調査票人力画面にて使用した製品の 有無を選択した後、製品の入力項目内		
	商品名	の[バーコード読み取り]をクリックしま		
	ロットNo	す。		
	サイズ(直径)	mm		
	材質	<ul><li>○ 金属</li><li>○ PE</li><li>○ その他</li></ul>		
	+ 追加			







日 2021年		バーコード読み取り 🛛 🗙					
	パソコン接続式バーコー * 商品の外側記載のバー:	ドリーダーでGS1-128形式のバーコードを読み取って下さい。 コード推奨					
	バーコード 0000	00000000000000000 クリア	等の付属品は				
	Q バーコード照合結野	Q バーコード照合結果					
-・カッ	カタログ No.	000000					
	メーカー	デモメーカー					
	商品名	デモ商品					
	ロット No	000000					
	サイズ(直径)	44					
	材質	金属					
	十追加	<ul> <li>④ 読取った結果が入力され</li> <li>キャンセル</li> <li>テム内のデータから照合</li> <li>品情報が表示されます。</li> </ul>	れ、シス いた製				



	Q バーコード照合	結果			
	カタログ No.	0000000			
	メーカー	デモメーカー			
ー・カッ	商品名	デモ商品			
	ロット No	000000			
	サイズ(直径)	44	5	照合結果の製品情報カ	が正し
	材質	金属		いことを確認して、「選択	引をク
				リックします。	
		キャン	セル	選択	
	a state				
編集中 ▶ 加工ID ▶ 手術日	23456789 ▶登録ID 2021年02月21日(日)	<ul> <li>000000000020_1</li> <li>▶年齡 24歳 ▶性別</li> </ul>	」男性		
使用したコンオ	ペーネント				
使用したコンオ  【 右側	ペーネント				
使用したコンオ る 間	<b>ペーネント</b> 使用の	D有無*	○ なし *アウター、ナ に分類する。	) あり りップの太体が対象。キャップ等の付属 0000000	きまた ・ 補強部品
使用したコンオ ■ ■ 右側	<b>ペーネント</b> 使用の 商品1	)有無 <sup>*</sup> カタログNoを指定	○ なし * アウター、ナ に分類する。 メーカー名から選	)あり <sup>カップの太体が対象。キャップ等の付属 00000000 択 バーコード読み取り</sup>	「品は部品・補強部品
使用したコンオ ┃ 右側	<b>ペーネント</b> 使用の 商品 1 <sup>1</sup> カタロ	0有無* * カタログNoを指定 1グNo <sup>*</sup>	○ なし * アウター、オ に分類する。 メーカー名から選 0753144	)あり <sup>カップの★体</sup> が対象。キャップ等の付属 0000000 択 バーコード読み取り	8品は部品・補強部品
使用したコンオ <b>古</b> 側 股臼側 (アウター・ ブ)	ペーネント 使用の 商品1 <sup>1</sup> カッロンメーカ	o有無* <b>カタログNoを指定</b> ログNo* ロー名*	<ul> <li>なし</li> <li>*アウター、オ に分類する。</li> <li>メーカー名から選</li> <li>0753144</li> <li>デモメーカー</li> </ul>	)あり <sup>ウップの太体が対象。キャップ等の付属 0000000 択 パーコード読み取り</sup>	「品は部品・補強部品
使用したコンオ る 本側 股臼側 (アウター・ プ)	ペーネント 使用の 商品1 カタロ 商品2	o有無* * <u>カタログNoを指定</u> ログNo* ロー名* *	<ul> <li>なし</li> <li>*アウター、プ に分類する。</li> <li>メーカー名から選</li> <li>0753144</li> <li>デモメーカー</li> <li>デモ商品</li> </ul>	)あり りップの本体が対象。キャップ等の付属 0000000 択 バーコード読み取り	<b>5品は部品・補強部品</b>
使用したコンオ ■ 右側 股臼側 (アウター・ プ)	ペーネント 使用の 商品1 カタロ あっ ある ロット	o有無* * カタログNoを指定 ログNo* ロー名* a* No*	<ul> <li>なし</li> <li>*アウター、プレング類する。</li> <li>メーカー名から選</li> <li>0753144</li> <li>デモメーカー</li> <li>デモ商品</li> <li>000000</li> </ul>	)あり <sup>カップの大体が対象。キャップ等の付属 0000000 択 /バーコード読み取り</sup>	品は部品・補強部品
使用したコンオ ■ 右側 股臼側 (アウター・ プ)	ペーネント 使用の カッ メーカ 商品1 カタロ レット サイス	o有無* * カタログNoを指定 ログNo* ロー名* * * * * * * * * * * * * *	<ul> <li>なし</li> <li>*アウター、プレンクター、プレンク対する。</li> <li>メーカー名から選</li> <li>0753144</li> <li>デモメーカー</li> <li>デモ商品</li> <li>000000</li> <li>44 mm</li> </ul>	)あり <sup>カップの大体が</sup> 対象。キャップ等の付属 択 バーコード読み取り	品は部品・補強部品
使用したコンオ ■ 右側 股臼側 (アウター・ プ)	ペーネント クッペート カッペート クリート カッペート クリート	o有無* * <u>カタログNoを指定</u> 1グNo* ロー名* * * * * * * * * * * * * *	<ul> <li>なし</li> <li>*アウター、プレンクター、プレンク対する。</li> <li>メーカー名から通</li> <li>0753144</li> <li>デモメーカー</li> <li>デモドーカー</li> <li>デモドーカー</li> <li>ジーンクの0000</li> <li>44 mm</li> <li>金属</li> </ul>	)あり <sup>カップの大体が対象。キャップ等の付属 択 バーコード読み取り</sup>	品は部品・補強部品
使用したコンオ 上 五側 股 日側 (ア ウター・ プ) insert (インナー)	ペーネント カッ 使用の カッ メーカ 商品1 カタロ メーカ 市品名 ロット サイス 材質* ・ ・ ・	や有無* * <u>カタログNoを指定</u> 1 グNo* つー名* ・ No* く (直径) * つ う の 有無*	<ul> <li>なし</li> <li>*アウター、プ に分類する。</li> <li>メーカー名から選</li> <li>0753144</li> <li>デモメーカー</li> <li>デモ商品</li> <li>000000</li> <li>44 mm</li> <li>金属</li> <li>な属</li> </ul>	) あり <sup>カップのた体が対象。キャップ等の付属</sup> 択 /(-コード読み取り 選択した製品の情報: されます。	<ul> <li>         は部品・補強部品         <ul> <li></li></ul></li></ul>

## 3. 補足

#### 3.1. 読取り可能なバーコードについて

読取り可能なバーコードは、GS1-128 形式のバーコードと QR コードバーコードです。 海外商品等読取り対応していないものもございますので、<u>商品の外装のバーコードを読</u> <u>取ってください。</u> パッケージの印刷等の原因により、上記の形式の外装のバーコードでも稀に読取れない

場合がございます。

#### 3.2. 用語解説

【GS1-128】

GS1-128 は、AI(GS1 アプリケーション識別子)に従って表したデータを CODE128 という 国際規格の一次元シンボルで表現したバーコードです。AI として、01 が商品識別子、17 が有効期限、10 がロット番号として定められており、読取ると、「(01)商品識別子(17)有効 期限(10)ロット番号」という形式で表されるデータを読取ることができます。